

1 令和5(2023)年度12月補正予算(経済対策分)案について
【一般会計補正予算第4号】

今回の補正予算は、国の「デフレ完全脱却のための総合経済対策」に呼応し、エネルギー価格等の物価高騰による家計の負担軽減をはじめとして、農業者や交通事業者、医療機関・社会福祉施設等に対する支援を引き続き行うとともに、農林業の競争力強化や防災・減災、国土強靱化等の公共事業の速やかな執行を図るなど、当面する緊要な課題に適切に対処することとして編成したものである。

I 一般会計歳入歳出予算補正の内訳

1 補正額	409 億 4,703 万円
うち物価高克服分	66 億 462 万円
2 補正後累計	1 兆 397 億 903 万円
【令和4(2022)年度12月補正後予算額	1 兆 1,036 億 2,643 万円 比 94.2%】

3 補正の財源	
(1) 地方交付税	2 億 781 万円
(2) 分担金及び負担金	7 億 9,541 万円
(3) 国庫支出金	245 億 681 万円
(4) 諸収入	4,100 万円
(5) 県債	153 億 9,600 万円
※ 令和5(2023)年度末県債残高見込み	1 兆 1,813 億 9,025 万円
(臨時財政対策債除く)	6,945 億 8,764 万円)

II 債務負担行為 3 億 7,500 万円